

電気事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都府知事	平成28年 7月 29日
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名。記名押印)
大阪市北区中之島3丁目6番16号	関西電力株式会社 取締役社長 岩根 茂樹
	電話 06 - 6441 - 8821

京都府地球温暖化対策条例第46条の規定により提出します。

該当する事業者要件	<input checked="" type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第2号に規定する一般電気事業者 <input type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第8号に規定する特定規模電気事業者
-----------	---

事業の概要	当社が保有する火力発電所、原子力発電所および水力発電所等で発電した電力、ならびに他社から購入した電力の供給。
-------	--

自社発電施設の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
-----------	--

地球温暖化対策の基本方針 (実施状況)	関西電力グループ環境行動方針の中で、「低炭素社会の実現に向けた挑戦」として、以下の項目を推進することとしています。 ◆電気の低炭素化の取組み ◆スマートグリッドの構築 ◆お客さまと社会の省エネ・省コスト・省CO2への貢献 ◆海外での取組み ◆技術開発の取組み ◆バリューチェーンにおける取組み ◆CO2以外の温室効果ガス低減の取組み
---------------------	---

地球温暖化対策の推進体制 (実施状況)	◆CSR推進会議「環境部会」(主査：環境担当役員、副主査：環境室長)を設置し、全社の環境管理に関する具体的行動計画であるエコ・アクションの策定およびチェック・アンド・レビューなどを実施しています。 ◆「環境部会」の下部組織として「環境問題対応ワーキンググループ」を設置し推進体制の充実を図っています。 ◆全社の環境管理は環境室長が業務遂行し、各所の環境管理は各所の長が責任者となり実施しています。
---------------------	--

電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の状況	年度	温室効果ガスの排出量 (千t-CO ₂)	把握率 (%)
	平成27年度 (目標)	-	-
	(実績)	63,312	100

電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための措置の実施状況	年度	温室効果ガスの排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)
	平成27年度 (目標)	極力低減
	(実績)	0.496

(措置の実施状況)
◆2011年度以降、原子力の長期停止に伴う火力発電量の増加などにより、CO2排出量が増加した結果、平成27年度のCO2排出係数は、0.496kg-CO₂/kWhとなりました。(暫定値であり、確定値は「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき別途国から公表される予定です。また、CO2排出量および排出係数は、固定価格買取制度に伴う環境価値の調整を反映した値を記載しています。)
◆調整前の実排出量および実排出係数は、それぞれ64,874千t-CO₂および0.509kg-CO₂/kWhとなりました。
◆平成27年度における府内舞鶴発電所の所内消費分に相当する排出量は578千t-CO₂でした。

再生可能エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための措置の実施状況	再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に係る措置の実施状況		
	年度	再生可能エネルギー発電量 (千kWh)	再生可能エネルギー導入率 (%)
	平成27年度 (目標)	極力活用	-
	(実績)	14,168×10 ³ (千kWh)	10.5 (%)

(措置の実施状況)
◆自社発電所において自然エネルギーを利用して発電した電気の供給量を記載しました。

再生可能エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための措置の実施状況	再生可能エネルギーの環境価値の量の割合の拡大に係る措置の実施状況		
	年度	再生可能エネルギー環境価値量 (千kWh)	再生可能エネルギー利用率 (%)
	平成27年度 (目標)	極力活用	-
	(実績)	20,045×10 ³ (千kWh)	14.9 (%)

(措置の実施状況)
◆自社発電において再生可能エネルギーを利用して発電した電気の供給量、および自社以外の発電所において再生可能エネルギーを利用して発電された電気の購入量を記載しました。
◆なお、新エネルギー等電気相当量の購入量については、RPS法上の経過措置利用量の確保の状況が推定され、今後の新エネルギー等電気相当量の取引に影響するおそれがあるため、計上していません。

特 記 事 項	<p>(未利用エネルギー等による発電量の割合の拡大を図るための措置の実施状況)</p> <p>◆舞鶴発電所において、平成20年度から木質ペレットを石炭に混焼させるバイオマス混焼発電を実施しています。平成27年度は約4万トンの木質ペレットを使用しており、石炭の消費量抑制によるCO2排出削減効果は年間約6万トンに相当します。</p> <p>◆当社のグループ会社(㈱関電エネルギーソリューション)が、和歌山県有田市において、2万9,700kWの大規模太陽光発電所の運転を開始しました。</p> <p>◆富山県黒部市において、河川維持流量を利用した出し平発電所が運転を開始しており、年間約850トン*のCO2排出量の削減が期待できます。</p> <p style="text-align: center;">* 平成27年度のCO2排出係数 (0.496kg-CO2/kWh) を用いて算定</p>										
	<p>(火力発電所における熱効率の向上を図るための措置の実施状況)</p> <p>◆火力発電所については設備や運用に関する対策を継続的に行った結果、火力発電所の総合熱効率(低位発熱量基準)は46.6%(平成27年度実績)となりました。</p>										
	<p>(府内の電気需要者に対する地球温暖化の防止に資する取組の実施状況)</p> <p>◆ご家庭のお客さまに対して、お客さまのご要望に応じた省エネルギーコンサルティング活動や、インターネットを活用した電気ご使用状況やCO2排出量の見える化サービス「はびeみる電」のご紹介を実施するとともに、法人のお客さまに対して、最適なエネルギーシステムとその運用方法などをご提案するなど、省エネ・省コスト・省CO2に貢献しました。</p> <p>(「はびeみる電」へのご加入件数：京都支社管内で約24万件[平成28年3月末時点])</p> <p>◆小・中学校への出前教室等により、次世代層へのエネルギーや環境問題についての教育を行いました。(平成27年度の出前教室実施回数：京都支社管内で30回)</p>										
	<p>(その他の地球温暖化の防止に貢献する取組の実施状況)</p> <p>◆事務所におけるエネルギー使用量削減のため、代表的な事業所にエネルギーマネジメントを順次導入し、効果的な省エネルギー対策を検討・実施しています。</p> <p>◆電気自動車およびプラグインハイブリッド車を活用し、事業運営に伴うCO2排出量の削減に努めました。</p> <p>◆SF6ガスを用いたガス遮断器等の分解点検の際のSF6ガスの排出抑制に取り組んだ結果、回収率は、99.1%(平成27年実績)となっています。</p>										
連 絡 先	<table border="1"> <tr> <td>担 当 部 署</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>担 当 者 氏 名</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>住 所</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>電 話 番 号</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>ファクシミリ番号</td> <td>_____</td> </tr> </table>	担 当 部 署	_____	担 当 者 氏 名	_____	住 所	_____	電 話 番 号	_____	ファクシミリ番号	_____
担 当 部 署	_____										
担 当 者 氏 名	_____										
住 所	_____										
電 話 番 号	_____										
ファクシミリ番号	_____										